

千葉県小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性^{にんようせい}温存療法研究促進事業

未来の家族のために！

～がんの治療を始める前に子どもを授かる選択肢について考えてみませんか～

若年のがん患者さんにとって、がん治療により妊孕性（妊娠できる力）が低下することは大きな問題です。

千葉県では、将来、子どもを産み育てることを望む小児・AYA 世代のがん患者さん等が希望を持ってがん治療等に取り組めるように、将来子どもを授かる可能性を温存するための妊孕性温存療法及び温存後生殖補助医療に要する費用の一部助成を行っています。

また、千葉県がん・生殖医療ネットワーク COFNET では、患者さんやご家族の相談を受け付けています。

※ AYA(アヤ) 世代とは、Adolescent & Young Adult（思春期・若年成人）のことをいい、15歳から39歳の患者さんがあてはまります。



■ 千葉県がん・生殖医療ネットワーク COFNET (Chiba OncoFertility NETwork) をご活用ください。

がん等の治療を受ける患者さんやご家族、がん等の治療を提供する医療機関の皆様に向け、妊孕性や生殖機能の温存についてどこの施設に問い合わせればよいか情報提供しています。



COFNET ホームページ

相談窓口 千葉県がん・生殖医療ネットワーク COFNET TEL 043-226-2749

■ 公的助成制度の詳細については、県ホームページをご確認ください。

千葉県ホームページ

小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業▶

お問い合わせ 千葉県健康福祉部健康づくり支援課 TEL 043-223-2686



千葉県ホームページ

「ちばがんナビ」をご存じですか？

「千葉県がん情報 ちばがんナビ」は、千葉県内の「がんに関する情報」を提供するホームページです。がんに関する知識、県内の医療機関や、不安や悩みを相談できる身近な窓口、各種の支援制度など、さまざまながんに関する情報をわかりやすく紹介しています。がん患者さんだけでなく、がん検診や研修会情報など一般の方や医療従事者の方のための情報も掲載しています。ぜひ、ご活用ください。



千葉県がん情報
ちばがんナビ

■ がん患者さんご家族のためのピア・サポーターズサロンちば

「ピア・サポーターズサロンちば」は、千葉県が実施する養成研修を修了した千葉県がんピア・サポーターが、患者さんやそのご家族のがんについての思いや不安、現在抱えている悩みなどを聞いたり、自分の体験をお話する場です。



サロンは千葉県がんセンターを始めとするがん診療連携拠点病院等^(※)で開催されています。また、オンラインでのサロン（ピア・サポーターズサロンちば@リモート）も開催しています。開催日程は「千葉県がん情報 ちばがんナビ」をご覧ください。



千葉県がん情報
ちばがんナビ内
「ピア・サポーターズサロンちば」

※ がん診療連携拠点病院とは、専門的ながん医療の提供、地域のがん診療の連携協力体制の整備、患者・住民への相談支援や情報提供などの役割を担う病院として、国が指定した病院です。

お問い合わせ 千葉県地域統括相談支援センター TEL 043-264-5431(内線7148)
千葉県健康福祉部健康づくり支援課 TEL 043-223-2686